

## 「フロンティア2024」講師決定！

青年部

大会実行委員会 委員 塩野明美



皆さん！「フロンティア2024青年宣教大会」(2024年8月12～15日)の開催まで残すところ約9か月となりました！今回は来年の大会に向けて、素敵な3名の講師の先生方が決まったのでご紹介しちゃいます！（パチパチパチ）  
今回先生方には、自己紹介を含め色々お聞きし、先生方も情熱と期待を持って祈りつつ準備してくださっていることを私自身も知ることができ、とってもワクワクしました！このワクワクを皆さんにもお届けします！そして「フロンティア2024青年宣教大会」で待っています！

(土浦めぐみ教会スタッフ)



## 松尾 献先生 (日本イエス・キリスト教団 油山シャロームチャペル教育主事)

明星大学・教育学部を卒業後、教師として公立小学校に6年間勤務。その傍で聖契神学校で神学を学び、2012年4月から2023年3月まで、九州地区のKGK(キリスト者学生会)の主事を経験。今は、日本イエス・キリスト教団油山シャロームチャペルの教育主事として教会学校(CS)を担当。大切にしていることは、聖書の話を楽しく、わかりやすく、深く語る事！趣味は、身体を動かすこと・ボードゲーム・絵を描くこと・プロレスで、自分の性格を一言で言うと、「楽しいことが大好き」です。

奉仕依頼があった時は、大会1年前から素晴らしい準備をすでにされていて「すごいなー。こちらも燃えてくるなー」と思った。フロンティア2024には、教えられやすい心・やわらかい信仰をもった青年たちにみことばを語るのを楽しみにしています。ここから教会の未来が育っていくことを期待しています。そのために僕も全力で語ります！

参加を考えている青年の皆さん、もしかしたら「全国」という規模に圧倒されて「知らない人多いから参加したくないなー」「遠いなー」と、すでに参加に躊躇(ちゅうちょ)を覚えている方もいるかも知れません。でも大丈夫です。講師の僕もすでにドキドキしていますから(笑)。でも、そのドキドキや緊張を遥かに超える神さまからの恵みがこの大会には詰まっています。数年に1度しかない大会です。フロンティア2024が開かれるこのタイミングで、皆さんが今「青年」であることは、主のご計画です。そしてフロンティア2024は、神さまからのあなたへの〈招待状〉です。一緒に会場で会えるのを楽しみにしています。



## 安藤理恵子先生 (玉川聖学院学院長)

KGK主事として20年間奉仕した後、スコットランドで神学修士を取り、2013年から玉川聖学院で学院長、日本神の教会連盟の練馬神の教会牧師として働く。最近時間があるときにやっているのは、イギリスのお菓子作り。レシピ本がやたらと増えています。

自分の性格を一言でいうと、心配性。祈りなしには生活できません。クリスチャンになってよかった。奉仕依頼があった時は、夏休みも学校行事がいろいろあるので、日程が合うかどうか心配でした。主のお役に立てることを願っています。フロンティア2024に期待することは、出席される方々が、みことばから直接主に取り扱われて、生き方が変えられる機会になることを願っています。

参加を考えている青年の皆さん、みことばを学んだり、主にある兄弟と交わることを通してのみ、主が見せてくださるものがあります。参加できる時間と経済的必要等々、足りないものを主に祈り求めて、自分に必要な恵みを期待して参加してください。



## 齋藤五十三先生 (東京基督教大学教員、新船橋キリスト教会協力教師)

東京基督神学校卒業後、亀田キリスト教会で牧会の後、宣教師として2004年に家族とともに国外宣教師として台湾へ。2019年4月より東京基督教大学の専任教員として教鞭を取りつつ(担当：組織神学、教理史ほか)、新船橋キリスト教会で協力教師をしている。

趣味はラグビー観戦、史跡巡り。最近ハマっていることは、Duolingoのオランダコース(今、エメラルドリーグです！)自分の性格を一言でいうと、天然入った超まじめ(少しおかしいまじめ)です。奉仕依頼があった時は、「何で私??後期おじさんなのに…」と思いました。フロンティア2024、楽しみです！(年齢のギャップが心配ですが…笑)

参加を考えている青年の皆さん、台湾で経験した、ワクワク、ドキドキのお話をします。ぜひ！